

Interop Tokyo/DSJ2026が同時開催 最先端技術と活用事例を発信

幕張メッセに最新ICT集結

インターネット技術の総合イベント「Interop Tokyo 2026」および、デジタルサイネージ業界国内最大級のイベント「デジタルサイネージジャパン2026 (DSJ2026)」が、6月10-12日に千葉市美浜区の幕張メッセで同時開催される。最先端の技術・ソリューション・サービスが一堂に会し、技術動向とビジネス活用のトレンドを、展示会場でのデモンストレーションや、識者・専門家による講演・専門セミナーを通して探る機会となる。

インターネット分野のトレンドロジックのイベントである「Interop Tokyo」は、1994年の日本初開催以来、毎年国内外から約500の企業・団体が参加し、技術動向とビジネス活用のトレンドを、展示会場でのデモンストレーションや、識者・専門家による講演・専門セミナーを通して探る機会となる。

◆次世代の放送・映像メディアを展望
国内外から約500の企業・団体が参加し、技術動向とビジネス活用のトレンドを、展示会場でのデモンストレーションや、識者・専門家による講演・専門セミナーを通して探る機会となる。

AI×サイネージの可能性探る

「DSJ2026」は、街中のメディアとして多様な役割を果たす「デジタルサイネージ」にフォーカスし、デジタルサイネージの最新技術やソリューション、その活用方法を展示会や講演・セミナーで訴求する。デジタルサイネージ産業の課題解決と新市場の創出をさまざまなビジネスシーンにおけるサイネージの活用事例などが披露される。

価格の低下・省エネ化によって、LEDビジョンの活躍の場が急拡大している。特別企画「LED Vision Expo」では、広告・ライブ・映像制作スタジオなど、屋内外のあらゆるシーンへの広がりを背景に、LEDソリューションに特化した最新製品・サービスを実際に見て、比較・体験ができる場を提供する。

また関連セミナーとして「ゼロから学ぶLED」と「基礎知識・事例紹介」(11日/11時25分-12時5分)、



各社が多彩なLEDシステムを展示する (写真は昨年のDSJ会場の様子)

「AI×サイネージ」の現実と可能性を、先行事例を通じて展望する。講師はデジタルサイネージコンソーシアム常務理事の江口靖二氏(江口靖二事務所代表)。

その他、専門セミナー「両輪」(10日/12時20分-13時)、「OOH×デジタルの価値を掘り出す」と「新たなサイネージの価値を掘り出す」という二つのセッションが並行して開催される。

「AI×サイネージ」の現実と可能性を、先行事例を通じて展望する。講師はデジタルサイネージコンソーシアム常務理事の江口靖二氏(江口靖二事務所代表)。

その他、専門セミナー「両輪」(10日/12時20分-13時)、「OOH×デジタルの価値を掘り出す」と「新たなサイネージの価値を掘り出す」という二つのセッションが並行して開催される。



昨年の「ShowNet」の様子

リモート合成プロダクションの検証」(10日/12時20分-13時)「5Gがもたらす放送ネットワークの新たな可能性」現実的な運用コストとBCPDにおける迅速性を目指した放送「PTPライブ伝送検証」(10日/13時20分-14時)「放送×IT×AIの最新線」全国各地の放送局とShowNetを結ぶ広域連携の舞台裏「P技術、DAW、そしてAIとの共創が実現する「次世代ライブ・インターネット」の全貌」(10日/14時15分-14時55分)「AIエージェント時代の映像制作革命」(10日/16時5分-16時45分)「局の垣根を越えるMedia over IP実証実験 大阪」幕張間穴

人に求められる仕事の輪郭」(12日/13時20分-14時)◆会場内にネットワークを構築して「ShowNet」実施
Interop Tokyoでは、会場内にネットワークを構築する「ShowNet」プロジェクトを実施している。会場内に構築されるこのネットワークは、出展社から提供された約300の製品・サービスと、約800名ものトップエンジニアたちが幕張メッセに集結して構築される。幕張メッセの会場全体をインターネットに接続している実稼働ネットワークでありながら、各種の相互接続実証やチャレンジを実施するという巨大プロジェクトになっている。SNSでも情報が発信される。

光ファイバーからIP網まで。すべての映像をネットワークへ

展示会「Interop Tokyo 2026」(6月10~12日 幕張メッセ) AJAブース出展のお知らせ



FiDO-2T
SDI信号を光ファイバーで長距離伝送



ROI-DP
NOCなどでのPC画面・監視映像の切り出し、SDI/HDMI変換に最適



HELO Plus
H.264でのストリーミングと収録を同時に実行



BRIDGE LIVE IP
高密度SMPTE ST2110 IPストリーミングソリューション

出展製品の詳細は右記QRコード、またはaja-jp.comへアクセスしてください



Interop 26 Tokyo DSJ 2026 特集

プラットフォーム サイネージ運用代行で実績拡大 柔軟なオペレーション体制訴求

「DSJ2026」に出展する、放送や配信の運用業務代行を手掛けるプラットフォームは、そのノウハウをデジタルサイネージ運用に生かし、受託拡大を続けている。その面数は2026年5月時点で1万7000を超え、屋外の大規模ビジョ

ンだけでなく、頻繁な情報更新が必要な飲食店チェーンなどの業態も加わったという。複雑なオペレーションを確実にこなす一方で、同社が今後意識しようとしているのは、現在OOH（屋外広告）業界で話



東京・東陽町の同社において、サイネージごとに異なるシステムで登録作業をする

題となっている広告の効果測定「メジャメント」だ。「メジャメント」は、広告媒体のリーチ力を測るための指標として利用の拡大が見込まれ、それに伴った広告露出プランや演出が検討されていくと見られている。

そのような環境では、システムを組み合わせ、渋谷の屋外ビジョンの広告表示登録をしたり、映像素材の交換・整音などきめ細やかな対応ができることが強み。かつ24時間365日の監視体制も備えている。

緻密に練られた広告プランも、実際に露出が予定通りできなかったり、監視していない間にパネ

ソニービジネスネットワークス／ソニーマーケティング／ミューズ

法人通信からIoT基盤まで

高速回線とクラウド運用支援

「Interop Tokyo 2026」のソニービジネスネットワークス／ソニーマーケティング／ミューズは、法人向け高速インターネット接続サービス、AWS（アマゾン）

国際標準のサービスを低価格で実現。伝送規格「XGS-PON」の「XGS-PON with AWS」は、AWSアカウント発行・管理・請求代行から、構築・移行、そして運用・保守まで、トータルサポートする。

「Interop Tokyo」に出展する「Active Rear Door Heat Exchangers (ADHXシリーズ)」を搭載。AIRラックに追加加工なしで取り付けを実現する。

朋栄 ネットワーク運用を効率化 AI活用と5G伝送提案

朋栄は「Interop Tokyo 2026」で、複雑化するネットワークや機器状態の二元的可視化、的確な遠隔監視、運用の省人化、迅速な障害対応など、現場の課題解決に直結する多彩なアプローチから、より安全で効率的な運用環境の構築までを提案する。

統合作業効率化を実現する次世代の運用基盤となる。統一運用プラットフォーム「Data Miner」(Skyline Communications社)は、各種システムを横断的に可視化し、



Data Miner

は、報道や中継に最適な4Kモバイルトランスミッター。5Gと複数回線を束ねるGatewayモードで高速ネットワークを構築し、最短0.5秒の低遅延で映像を伝送可能。車載やドローンなど幅広い運用に対応。

ニッキヤビ 高密度データセンター向け 新型サーバーラックを提案

ニッキヤビは、「Interop Tokyo」で、高密度データセンター向け新型サーバーラックを提案する。

「Active Rear Door Heat Exchangers (ADHXシリーズ)」を搭載。AIRラックに追加加工なしで取り付けを実現する。



AIRラック

「EZYエアラック」シリーズは、19ラックの未使用スペースを効率的にふさぎ、ホットアイルとコールドアイルの空気混在を防止することで、機器の冷却効率を大幅に向上させるソリューション。

ihse. Draco Tera KVMシリーズ

日本国内放送局様で350システムを超える豊富な採用実績
圧倒的な安定性を誇る非IP-KVM

- 非IPの独自プロトコルにより、大型システムでもトラフィックに影響されない安定運用
- システムの冗長化やバックアップシステムの構築により、重篤なトラブルを回避
- APIを使った外部制御に対応
- スイッチに接続するだけでKVMエクステンダーを自動認識ネットワークの設定などは不要
- Draco Tera IP Gatewayにより、IP-KVMならではの柔軟性を兼ね備えたハイブリッドシステムを構築
- JPEG-XSを採用した圧縮技術により、240Hzなどのハイフレームレートにも対応



Interop Tokyo ブース #4U01
2026.6.10(水)-12(金) 10:00-18:00
(最終日のみ17:00終了)

Interop 26 Tokyo DSJ 2026 特集

Interop 26 Tokyo DSJ 2026 特集



Cviz

Interop 26 Tokyo DSJ 2026 特集

伊藤忠ケーブルシステム 新ソリューション提案

IHSEのKVMを基軸に

伊藤忠ケーブルシステムは、「Interop Tokyo 2026」のブースで、新たなソリューションを提案する。これまでのIHSE KVMシステムを基軸として、新たにフルウェルのビデオウォールメーカー「ZynTai (ジンタイ)」と「Cviz (サイビス)」を組み合わせたコントロールルーム/コマンドセンター向けシステムを国内初出展する。

IHSEだけでは実現できなかった複数のソースのビデオウォール構成と、KVMスイッチングをワンタッチで統合的に

でき、防衛・航空・交通などの社会インフラにおいて高精度な同期はPTPやGNSSなどの環境に依存している面が大きくあった。ZynTaiは、従来とは異なる方法で高精度な同期を提供できるため、初期費用や運用コストの削減・見直しに貢献する。

その他、防塵耐震性に優れたRugged KVMスイッチ・コンバイナー「HighSec Labs (ハイセックラボ)」と、スポーツ系で特に主流となっているSRTを使用し、Netfliixのライブ配信用エンコーダーとして選ばれたフラグシップ「Atme (アテム)」と「Havision (ハイビジョン)」を展示する。

AJA Video Systems 多様な映像配信技術展示 長距離伝送や映像変換など

AJA Video Systemsは「Interop Tokyo 2026」において、データセンターのインフラ構築や新サービスに活用できる製品を3つのパートに分けて展示する。

「映像 (PC画面) 長距離伝送」では、データセンターなどのコンソールや監視映像を光ファイバーで長距離伝送するソリューションを披露。PC画面を「ROI-HDMI」でHDMIへ変換および切り出し/スケーリング。変換されたHDMIを「FIDO-2T」で光



FIDO-2T

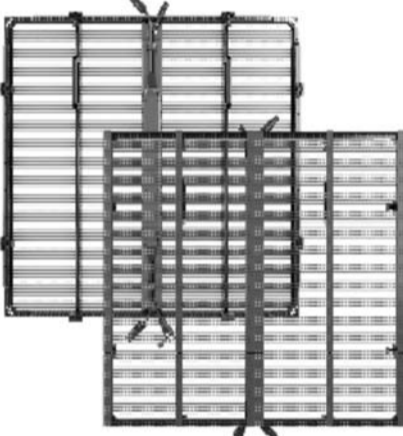
信号に変換し長距離伝送。光ファイバー接続した「FIDO-2T」で受信し、HDMIへ変換する。

「映像配信 (SDI) Plus」に入力し、H.264エンコードする。2つの異なるステーションに同時配信や、ピクチャーインピクチャーが可能。YouTubeへの配信とUSBメモリへの収録を同時に行う。

録を同時に行う。向 (要切替) に対応した「IP (ST2110) SRT」では、4月既存ユーザーは無償アップデートできる。

HDMIを「IP」で発表されたST2110に交換。ST2110に交換。ST2110に交換。

レイヤードジャパンが初出展 最新のLED技術を訴求 大型展示で高精細映像実現



Carbon Lightシリーズ

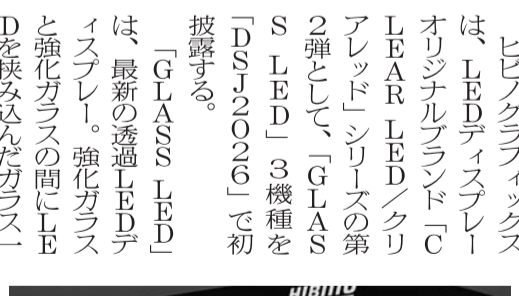
レイヤードジャパンは、「DSJ2026」に初出展する。会場では、屋内超高精細COB (Chip on Board) 3型マイクロLED「MG-2COB」の大型展示に加え、レイヤード社最先端のHi-Micro技術を採用した「MG-2 HMT」やモジュール販売製品、その他レンタル向け製品も併せて展示する。

MG-2COBシリーズは、マイクロLEDのフルリップチップCOB技術を採用する屋内常設向け超高精細LEDディスプレイシステム。超高コントラスト比の高品質映像演出を提供しつつ、耐衝撃性と耐水性 (モジ

今回の展示では、0.9mmピッチモデルを幅7.2m、デュアル4K相当の大型ディスプレイで展示。大画面ならではの圧倒的なスケール感と、細部まで鮮明な映像表現が体感できる。

超高精細屋内用LEDディスプレイのMG-2 HMTは、クラスで初めて非基板型マイクロLED設計を採用し、繊細な色再現と広い視野角を実現する。さらに黒色面積を99%以上確保することで、深みのある「黒

ヒビノグラフィックス 透過型LEDの新ブランド 「GLASS LED」を初披露



GLASS LED

ヒビノグラフィックスは、LEDディスプレイオリジナルブランド「CLEAR LED」シリーズの第2弾として、「GLASS LED」3機種を「DSJ2026」で初披露する。

「GLASS LED」は、最新の透過LEDディスプレイ。強化ガラスと強化ガラスの間にLEDを挟み込んだガラス一体型構造となっている。一体型のため、LED素子を保持するラインを細くすることが可能。その

ため、従来のメッシュ型透過LEDディスプレイ「ROOM (部屋型)」よりも透過率が良く、クリアな映像の表示ができる。

また、ガラス面は水ぶきが可能なので、いつもクリアな映像を保てる。同時にそれは、窓ガラス隣接設置時、結露によるLEDの故障を気にする必要がないことを意味している。

GLASS LEDは、「POSTER」(室内天井・窓際設置)、「BOARD」(屋内・屋外設置)の

手間のかかる サインージ運用業務 アウトソーシング してみませんか?



ご利用中のシステムそのまま引き受けます

編成管理 意匠審査 素材変換・登録 放映遠隔監視

受託面数 **17,000** 以上の実績

※2026年5月時点

お気軽にお問い合わせください

TEL 050-3538-1820
sales@plat.works
https://plat.works

〒135-0016
東京都江東区東陽7-5-8 東陽町MLプラザ2階

株式会社プラットワークス